

新たな組織管理・組織体制のフレーム

平時

ねらい_ 平時における本庁と林務環境事務所との
課題・情報共有の円滑化

環境・エネルギー部 所属長会議

構成 部長・次長・技監・参事・4部付主幹
4課長・4林務環境事務所長・富士山科学研究所副所長

目的 部内連携・情報共有

環境・エネルギー部 業務連絡会議

構成 ・本庁4課総括課長補佐等
・林務環境事務所4推進幹
・富士山科学研究所総務・企画課長
(ワザバー)
・衛生環境研究所総括技術管理幹

目的 ・通常業務に係る実務担当者間の
連絡調整・情報共有、研修、
業務改善の検討 等

部付主幹等 連絡調整会議

構成 技監・4部付主幹

目的 特命事項への対応

有事

ねらい_ 有事(緊急事案)における
機動的対応による迅速な解決

タスクフォース

緊急事案対策調整会議

構成 次長(議長)、技監、参事、4部付主幹、4課総括課長補佐
* 必要に応じアドバイザー(外部有識者)からの助言

役割 緊急事案への機動的な対応方針等の検討
(例) ・廃棄物の不適正処理
・太陽光発電の無許可設置
・有害物質の大量流出
・危険な特定外来生物への対応

事案対応チーム

〈例〉 廃棄物の不適正処理

構成 環境整備課長、産廃Gメン 既存組織拡充強化

役割 緊急事案への機動的・集中的な対応